



保健だより



12月号

尚絅大学・尚絅大学短期大学部 保健室
令和3年 12月2日 発行

今年も残すところ約一か月となりました。年末年始の休みまでもう少しというこの時期は、溜まった疲れが出てくる頃かもしれませんね。前期終わりに実施された疲労蓄積度調査の結果を、後期開始後から配付していますので、今後の健康管理にお役立てください。また、結果に心配な項目があった人も、そうではなかった人も、相談したいことがあるときや、誰かに話をしたいときは、気軽に保健室に来てくださいね。

12月1日は世界エイズデー

エイズとは？ HIV≠AIDS

AIDS（後天性免疫不全症候群）とは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）というウイルスの感染により徐々に免疫力を失った結果、厚生労働省が規定する代表的な23の合併症のいずれかを発症した状態のことを言います。HIVに感染し、その後適切な治療が施されないと、数年～数十年かけて徐々に免疫が低下し、健康な人であれば体の中に入っても病気を引き起こさないような弱い病原体によっても、重篤な症状を発症してしまうのです。かつては「死の病」と言われていましたが、近年は治療の進歩により、HIV感染の早期発見・治療の早期開始をすることで、免疫力を落とすことなく、通常の生活を送ることが可能となってきました。

感染が疑われるときには検査を受けましょう！

HIVに感染すると、数週間後にインフルエンザに似た症状（発熱・筋肉痛・頭痛など）が現れる場合があります。しかし、その後は、自覚症状のない時期が数年続きます。そのため、気が付かないうちに免疫が低下したり、他者にうつしてしまう可能性があるのです。



【HIV 検査について】

○感染が疑われる場合（コンドームを使わずに性行為をした場合など）は、検査を受けましょう。

○検査は、全国のほとんどの保健所や特設検査施設で、匿名・無料で受けられます。

○熊本市保健所では、12月5日(日)に、予約制の即日検査(当日結果が分かるHIV検査)を実施される予定です。通常は日曜日には検査を行われていませんが、世界エイズデーに合わせて、特別に実施されるそうです。詳細は、熊本市ホームページをご覧ください。

以下熊本市ホームページ URL (熊本市 HIV(エイズ)検査・相談)

https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=3355#danraku



まだまだ続けよう！感染予防対策！



手洗い、マスク着用、換気、ソーシャルディスタンスの確保